

南平体育館建設物語

～新たなスポーツコミュニティの拠点を目指して～

発行：日野市 文化スポーツ課 ☎ 042-514-8465 FAX 042-581-2516 ✉ sports@city.hino.lg.jp

建築営繕課 ☎ 042-514-8195 FAX 042-581-2516 ✉ k-eizen@city.hino.lg.jp

日野市長挨拶 ～感謝～

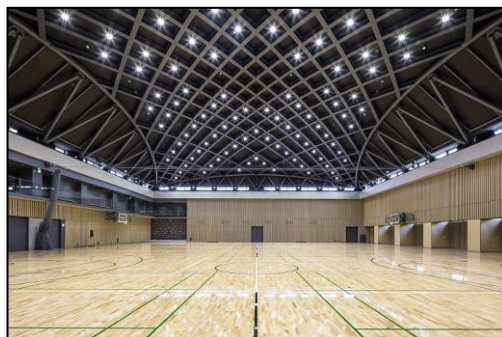
令和2年6月より始まった建設工事が終了し、令和4年4月1日に南平体育館がオープンしました。解体工事から建設工事にかけて近隣の皆さまには、騒音や振動によりご迷惑をおかけしましたが、無事オープンを迎えられたこと感謝申し上げます。生まれ変わった南平体育館は、「スポーツと健康」、「交流」および「防災」の3要素を基本的な機能と捉え、地域全体に活気と潤いを生み出す、「まちなかアリーナ」としての活用を図ってまいります。多くの市民の皆さまに心から愛されるような体育館にしていくために、今後運用してまいりますので、ぜひ新しい南平体育館をご利用ください。

日野市長 大坪 冬彦

南平体育館が完成しました！



▲外観



▲アリーナ



▲シンボルツリー（シラカシ）

令和4年3月に外部工事（植栽・道路整備等）や備品類の搬入が完了し、南平体育館が完成しました。

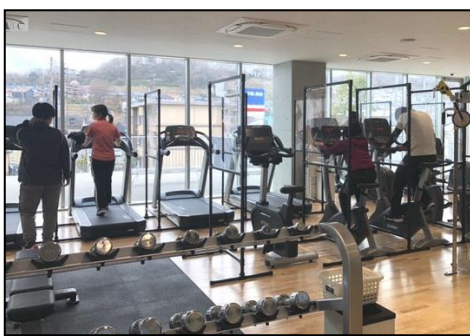
ぜひ、南平体育館にお越しいただき、体育館全体をご覧ください。

プレオープンイベントを開催しました！

南平体育館のオープンに先駆け、令和4年3月24日（木）から3月27日（日）まで、プレオープンイベントを開催いたしました。アリーナでの卓球・バドミントンなどの個人開放、ボルダリング・トレーニングルームの初回者講習会、スポーツ・文化系イベントなど多くの方々にご参加いただきました。



▲アリーナ



▲トレーニングルーム

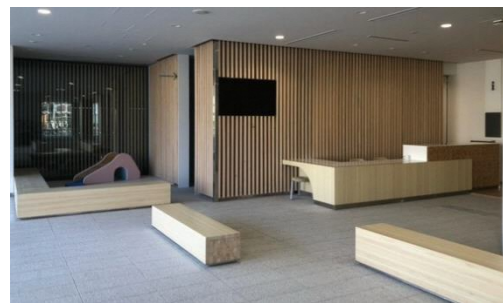


▲ボルダリング

※南平体育館完成記念内覧会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、地域の皆さまや関係団体の方々を対象に、小規模で開催しました。

館内紹介

『スポーツと健康』 『交流』



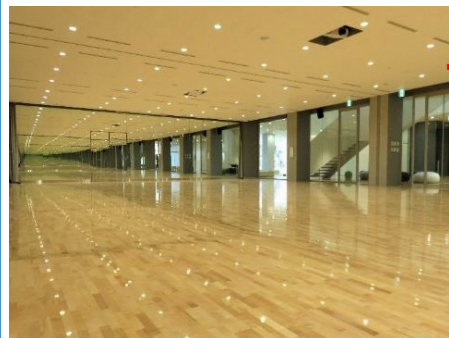
▲エントランスホール

多摩産材を使用したベンチで休憩や交流ができます。キッズコーナー（授乳室併設）も併設されており、小さなお子様連れの方も安心してご利用いただけます。



▲コミュニティスペース 1

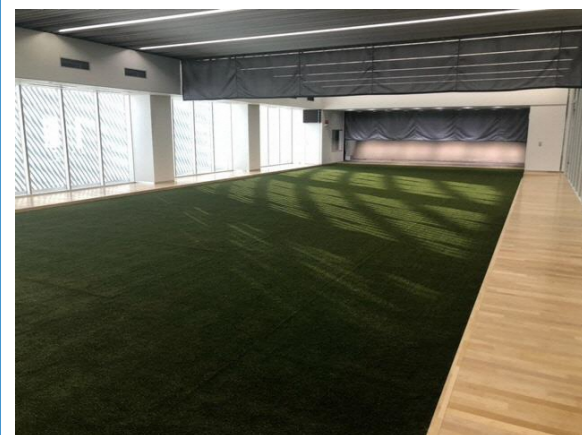
トップライトから自然光を取り込む開放的な吹き抜け空間となっています。屋外デッキには日野市の木である「シラカシ」（シンボルツリー）が植樹されています。



駐車場側の扉を開放することで、駐車場と一体的な活用ができます（お祭り等）。

▶多目的ルーム 3

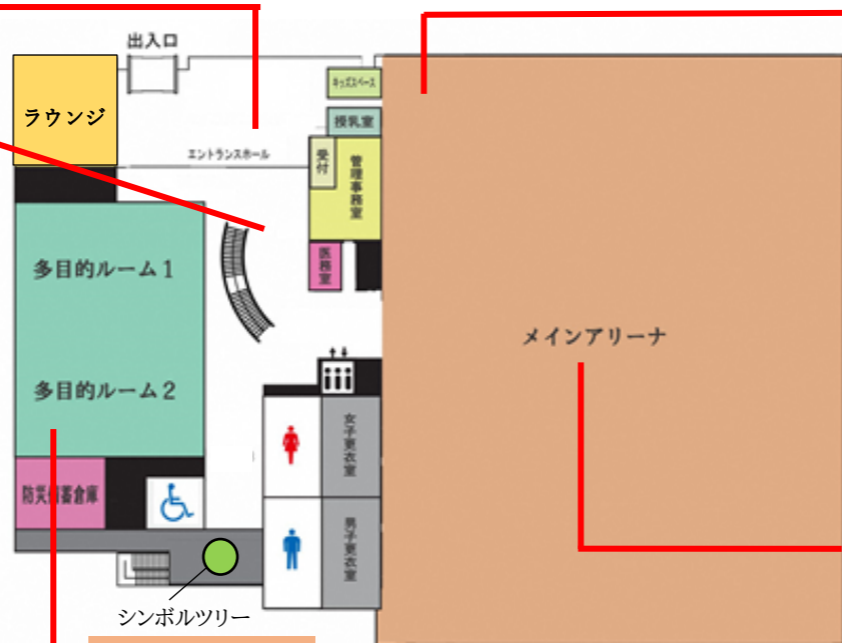
前面ガラス張りで、明るい日差しの中、スポーツ（卓球台を約5台設置できます）や文化活動にご利用いただけます。



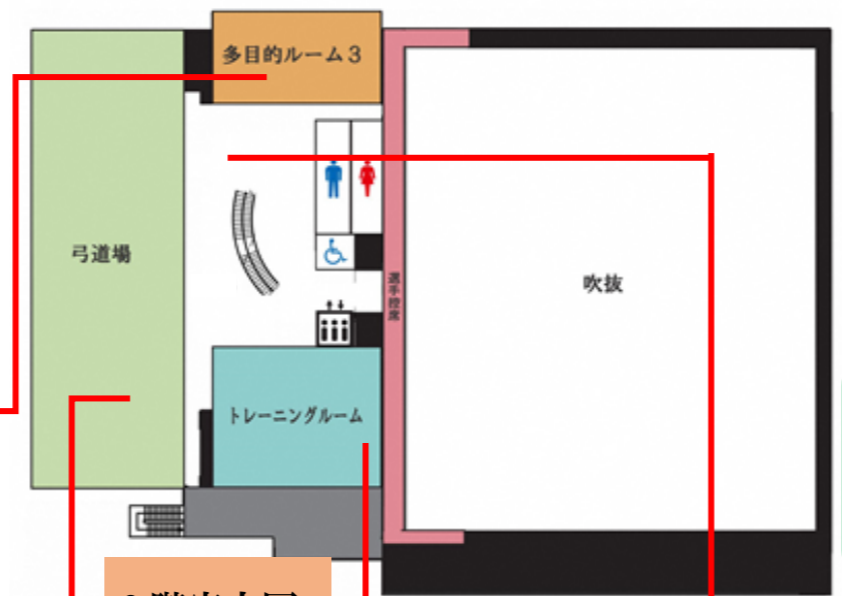
◀弓道場（5人立ち）

弓道・アーチェリーが実施できます。

毎週特定の曜日（コマ）に地域の皆さまに無料開放（人工芝部分のみ）を行います。小さなお子様走り回れる広さを確保しておりますので、ぜひお子様を連れて体育館へお越しください！！



1階案内図

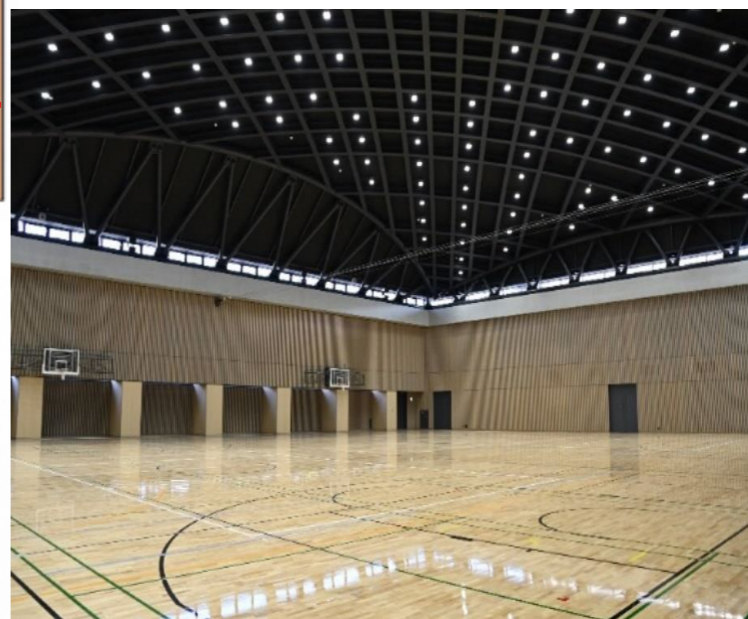


2階案内図



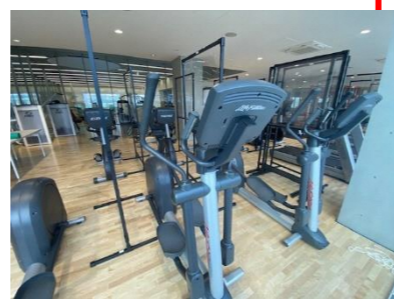
◀ボルダリングウォール

アリーナには、幅 6.4m 高さ 4.1m のボルダリングウォールが設置されています。初心者から上級者まで楽しめるようなコースを設定しておりますので、ぜひご利用ください。



▲アリーナ

フットサル 1 面、バスケットボール・バレーボール 2 面、バドミントン・ミニテニス・ビーチボール 8 面、卓球 24 面（最大 30 面確保可能）が実施可能な広さ 1,675 m² のアリーナです。壁面には多摩産材の木質ルーバーを設置しており、アリーナでありながら温かみのある空間になっています。



▲トレーニングルーム

幅広い世代の方にご利用いただけるよう、多彩なトレーニングができる最新のマシンを設置しております。多摩丘陵の自然を感じながら、開放的にトレーニングができます。トレーナーが 1 名常にトレーニングルームにおりますので、マシンの使い方等ご不明点がございましたらお気軽にお声かけください。



◀コミュニティスペース 2

スポーツ中のちょっとした休憩やお子様ボルダリングや人工芝で遊んでいる間にくつろげるようソファやサイドテーブルを設置しております。

防災機能のご紹介

日野市の「地域防災計画」では、震災時の指定避難所に位置付けられ、災害時は状況に応じて物資輸送拠点として活用される予定です。過去の大規模災害における公共インフラや物流の復旧に要する時間を踏まえて、3日間の自立的な機能維持が可能な施設になっています。防災機能の一部をご紹介します。



▲災害用井戸

災害時に井戸水を洗浄用水等として利用可能



▲かまどベンチ

普段はベンチとして利用でき、災害時には「かまど」としても活用できます。敷地内に5基設置しております。



▲防災備蓄倉庫

アルファ米・保存水・粉ミルク
毛布・マンホールトイレなどの備蓄品を保管しております。



▲フリーWi-Fi

日野駅や豊田駅に設置されているフリーWi-Fi(無料)を館内に設置しております。災害時には、通信手段として活用できます。

利用には登録が必要となります (SSID:Hino_City_Free_Wi-Fi)



～このほかにも～

- ・マンホールトイレ:災害時に利用可能なマンホールトイレが5基×2か所備え付けられています。
- ・特設公衆電話:災害時でも比較的つながりやすい特設公衆電話(アナログ回線)を設置しております。

アクセスについて

<南平体育館敷地内にバス停が新設されました！>

南平体育館の建替えに伴い、ミニバスバス停「南平体育館」が新設されました。

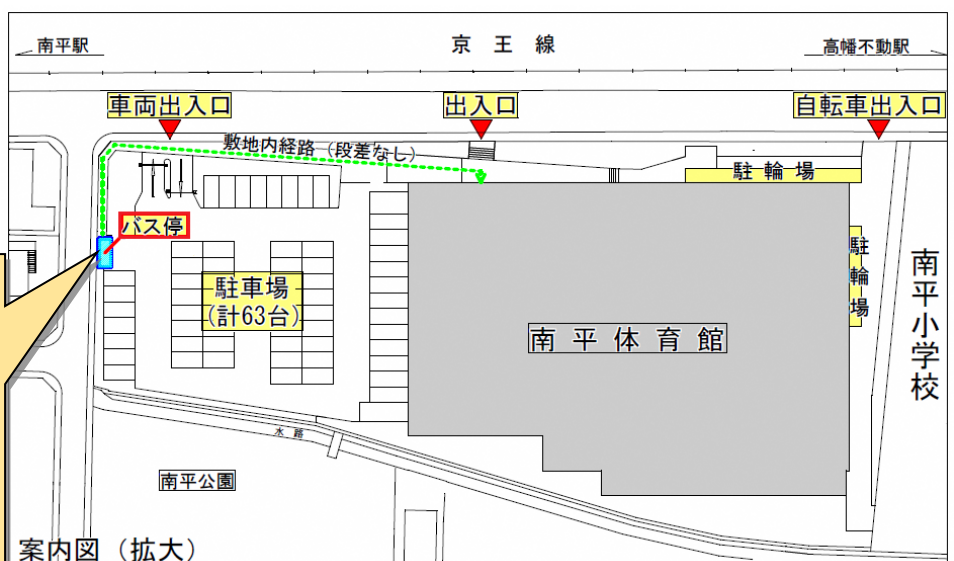
(「南平四丁目」バス停は廃止されました。)

京王線「高幡不動駅」からミニバス「南平路線(北野街道循環)」乗車約10分で

「南平体育館」バス停に到着します。バス停は敷地内に設置しているため、道路に出ることなく安全に体育館へお越しいただけます。



「南平体育館」バス停



<その他アクセス方法>

■電 車:京王線「南平駅」から徒歩約10分

■自動車:駐車場(有料)63台(うち1台障害者用)

■自転車:駐輪場(無料)110台

※環境・健康のため、公共交通機関・自転車・徒歩などでのご来場にご協力ください

南平体育館建設物語は今回が最終号となります。これからの南平体育館にご期待ください。